



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月9日

上場会社名 三井金属エンジニアリング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1737 URL http://www.mesco.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荒木 潤一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部経理部長 (氏名) 木原 基廣 TEL 03-5610-7833
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月11日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-------|------|-------|------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第2四半期 | 8,346 | △35.6 | 90 | △81.1 | 130 | △74.6 | 72 | △78.1 |
| 27年3月期第2四半期 | 12,956 | 55.1 | 480 | 193.3 | 511 | 162.5 | 331 | 166.5 |

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △6百万円 (ー%) 27年3月期第2四半期 285百万円 (△6.4%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期第2四半期 | 5.70 | — |
| 27年3月期第2四半期 | 25.98 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 28年3月期第2四半期 | 17,554 | 11,335 | 64.6 |
| 27年3月期 | 20,730 | 11,917 | 57.5 |

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 11,335百万円 27年3月期 11,917百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | — | 0.00 | — | 45.00 | 45.00 |
| 28年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 28年3月期(予想) | — | — | — | 35.00 | 35.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|-------|-------|-------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 26,200 | △8.2 | 1,140 | △45.8 | 1,210 | △44.6 | 730 | △43.9 | 57.14 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 28年3月期2Q | 12,780,000株 | 27年3月期 | 12,780,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 28年3月期2Q | 5,070株 | 27年3月期 | 5,070株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 28年3月期2Q | 12,774,930株 | 27年3月期2Q | 12,776,445株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく変わる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |
| 4. 補足情報 | 10 |
| (1) 生産、受注及び販売の状況 | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策及び日本銀行による金融政策により、緩やかな景気の回復基調が継続しておりますが、中国をはじめとする新興国の景気下振れ懸念、並びに、円安に伴う物価上昇の影響もあり、依然として景気の先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、経済政策により公共投資は高水準を維持し、また、民間設備投資は増加傾向にあるなど底堅く推移しておりますが、受注における厳しい価格競争が継続する経営環境にあります。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は 8,346百万円（前年同四半期比35.6%減）となりました。

損益面では、売上高の減少等により、営業利益90百万円（前年同四半期比 81.1%減）、経常利益130百万円（前年同四半期比 74.6%減）となりました。

また、法人税等を調整した親会社株主に帰属する四半期純利益は、72百万円（前年同四半期比 78.1%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①エンジニアリング事業

売上高は 5,681百万円（前年同四半期比 45.2%減）、損益は経常利益343百万円（前年同四半期比36.7%減）となりました。

前年同四半期は非鉄金属関連の前期繰越工事案件及び大規模な定期修理工事の完成があり、売上高・経常利益共に例年に比較して大幅に増加したため、当四半期の売上高及び経常利益は共に通常状態の数字であります。前年同四半期比較では大きな減少という結果となりました。

②パイプ・素材事業

パイプ部門の売上高は 2,713百万円（前年同四半期比 0.9%減）と前年同四半期並みとなりました。損益は、利益率の減少により経常利益 75百万円（前年同四半期比 69.1%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比較して未成工事支出金が増加するも、受取手形・完成工事未収入金等が減少したことなどにより、3,175百万円減の 17,554百万円となりました。

負債については、未成工事受入金が増加するも、工事未払金等及び未払法人税等が減少したことなどにより、2,593百万円減の6,219百万円となり、また、純資産は 581百万円減少の 11,335百万円となりました。

この結果、自己資本比率は 64.6%となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間末において、借入金等の有利子負債はありません。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは 846百万円の資金流入となり、投資活動によるキャッシュ・フローは 101百万円の資金流出、財務活動によるキャッシュ・フローは 574百万円の資金流出となりました。

これに現金及び現金同等物に係る換算差額 55百万円を減算した結果、資金は 115百万円の増加となり、当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は 6,452百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の主な増減は、仕入債務の減少による資金の減少 1,795百万円、未成工事支出金の増加による資金の減少1,203百万円などがありましたが、売上債権の減少に伴う資金の増加 4,362百万円などがあり、最終的に846百万円の資金流入（前年同四半期 資金流入 3,125百万円）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金流出は 101百万円（前年同四半期 資金流出 102百万円）となりました。

この主な流出は、有形固定資産の取得による支出101百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金流出は574百万円（前年同四半期 資金流出447百万円）となりました。

この流出は、配当金の支払574百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成27年10月27日に公表致しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。

当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日) |
|-------------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金預金 | 2,288,450 | 2,339,758 |
| 受取手形・完成工事未収入金等 | 9,401,722 | 4,652,069 |
| 未成工事支出金 | 1,413,719 | 2,617,073 |
| 商品及び製品 | 177,403 | 217,479 |
| 材料貯蔵品 | 241,727 | 326,625 |
| 前渡金 | 18,263 | 20,027 |
| 預け金 | 4,541,119 | 4,619,159 |
| 繰延税金資産 | 265,107 | 266,479 |
| その他 | 77,301 | 197,844 |
| 貸倒引当金 | △10,823 | △5,066 |
| 流動資産合計 | 18,413,991 | 15,251,451 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物・構築物 | 546,881 | 543,811 |
| 機械・運搬具 | 1,801,637 | 1,824,621 |
| 工具器具・備品 | 892,018 | 918,410 |
| 土地 | 1,099,000 | 1,099,000 |
| 建設仮勘定 | — | 1,679 |
| 減価償却累計額 | △2,708,820 | △2,761,850 |
| 有形固定資産合計 | 1,630,717 | 1,625,672 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 60,297 | 49,300 |
| その他 | 7,999 | 7,974 |
| 無形固定資産合計 | 68,296 | 57,275 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 80,365 | 76,885 |
| 繰延税金資産 | 140,204 | 149,821 |
| 退職給付に係る資産 | 216,122 | 217,340 |
| その他 | 197,627 | 193,570 |
| 貸倒引当金 | △17,119 | △17,119 |
| 投資その他の資産合計 | 617,200 | 620,498 |
| 固定資産合計 | 2,316,214 | 2,303,446 |
| 資産合計 | 20,730,205 | 17,554,898 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形・工事未払金等 | 5,121,403 | 3,327,261 |
| 未払法人税等 | 614,842 | 47,886 |
| 未成工事受入金 | 914,446 | 973,250 |
| 賞与引当金 | 395,500 | 359,984 |
| 役員賞与引当金 | 40,000 | — |
| 完成工事補償引当金 | 106,600 | 70,400 |
| 工事損失引当金 | 33,000 | 36,000 |
| その他 | 426,438 | 266,625 |
| 流動負債合計 | 7,652,231 | 5,081,408 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付に係る負債 | 1,062,302 | 1,049,750 |
| 役員退職慰労引当金 | 70,022 | 59,550 |
| 繰延税金負債 | 1,542 | 1,452 |
| その他 | 27,000 | 27,000 |
| 固定負債合計 | 1,160,867 | 1,137,753 |
| 負債合計 | 8,813,098 | 6,219,162 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,085,350 | 1,085,350 |
| 資本剰余金 | 684,400 | 684,400 |
| 利益剰余金 | 9,781,009 | 9,278,935 |
| 自己株式 | △3,577 | △3,577 |
| 株主資本合計 | 11,547,182 | 11,045,108 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| 繰延ヘッジ損益 | △2,372 | △5,170 |
| 為替換算調整勘定 | 219,466 | 173,900 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 152,831 | 121,897 |
| その他の包括利益累計額合計 | 369,925 | 290,627 |
| 純資産合計 | 11,917,107 | 11,335,735 |
| 負債純資産合計 | 20,730,205 | 17,554,898 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | | |
| 完成工事高 | 11,685,280 | 6,915,726 |
| 兼業事業売上高 | 1,270,920 | 1,430,345 |
| 売上高合計 | 12,956,201 | 8,346,071 |
| 売上原価 | | |
| 完成工事原価 | 10,222,759 | 5,843,639 |
| 兼業事業売上原価 | 1,067,768 | 1,229,248 |
| 売上原価合計 | 11,290,527 | 7,072,888 |
| 売上総利益 | | |
| 完成工事総利益 | 1,462,521 | 1,072,086 |
| 兼業事業総利益 | 203,152 | 201,096 |
| 売上総利益合計 | 1,665,673 | 1,273,183 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,185,339 | 1,182,506 |
| 営業利益 | 480,334 | 90,677 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 32,857 | 35,984 |
| 為替差益 | — | 136 |
| 雑収入 | 4,425 | 6,985 |
| 営業外収益合計 | 37,283 | 43,107 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 51 | 48 |
| 為替差損 | 3,247 | — |
| 持分法による投資損失 | 2,059 | 2,601 |
| 貸貸収入原価 | 114 | 342 |
| 雑支出 | 309 | 644 |
| 営業外費用合計 | 5,782 | 3,636 |
| 経常利益 | 511,834 | 130,148 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 150 | 2,825 |
| 会員権評価損 | — | 1,400 |
| 特別損失合計 | 150 | 4,225 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 511,684 | 125,922 |
| 法人税等 | 179,724 | 53,124 |
| 四半期純利益 | 331,959 | 72,797 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 331,959 | 72,797 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 331,959 | 72,797 |
| その他の包括利益 | | |
| 繰延ヘッジ損益 | 17,691 | △2,797 |
| 為替換算調整勘定 | △45,971 | △44,687 |
| 退職給付に係る調整額 | △15,530 | △30,933 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △2,198 | △878 |
| その他の包括利益合計 | △46,009 | △79,297 |
| 四半期包括利益 | 285,949 | △6,499 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 285,949 | △6,499 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 511,684 | 125,922 |
| 減価償却費 | 68,263 | 76,936 |
| 固定資産除却損 | 17 | 1,754 |
| 会員権評価損 | — | 1,400 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △6,364 | △5,825 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △2,900 | △35,515 |
| 完成工事補償引当金の増減額 (△は減少) | △4,800 | △36,200 |
| 工事損失引当金の増減額 (△は減少) | 23,900 | 3,000 |
| 退職給付に係る資産の増減額 (△は増加) | △47,734 | △60,725 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 5,987 | 855 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | △3,055 | △10,472 |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少) | △30,000 | △40,000 |
| 受取利息及び受取配当金 | △33,010 | △35,984 |
| 支払利息 | 51 | 48 |
| 為替差損益 (△は益) | △7,502 | 510 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | 2,059 | 2,601 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 771,971 | 4,362,336 |
| 未成工事支出金の増減額 (△は増加) | △74,858 | △1,203,354 |
| その他のたな卸資産の増減額 (△は増加) | △230,565 | △124,975 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △862,320 | △1,795,601 |
| 未成工事受入金の増減額 (△は減少) | 3,583,983 | 445,094 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | △124,721 | △118,173 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | 59,965 | △134,220 |
| その他の固定資産の増減額 (△は増加) | 1,952 | 1,999 |
| その他の固定負債の増減額 (△は減少) | 2,000 | — |
| 小計 | 3,604,003 | 1,421,410 |
| 利息及び配当金の受取額 | 32,857 | 35,914 |
| 利息の支払額 | △51 | △48 |
| 法人税等の支払額 | △511,257 | △610,825 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 3,125,552 | 846,451 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △81,864 | △101,429 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △20,915 | — |
| 定期預金の預入による支出 | △290 | △393 |
| 投資その他の資産の増減額 (△は増加) | 171 | 526 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △102,899 | △101,295 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 配当金の支払額 | △446,606 | △574,426 |
| 自己株式の取得による支出 | △417 | — |
| リース債務の返済による支出 | △571 | — |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △447,594 | △574,426 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △22,733 | △55,491 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 2,552,325 | 115,238 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 4,678,821 | 6,337,597 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 7,231,146 | 6,452,835 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | エンジニアリング事業 | パイプ・素材事業 | 合計 |
|-----------------------|------------|-----------|------------|
| 売上高 | | | |
| 外部顧客への売上高 | 10,366,105 | 2,590,095 | 12,956,201 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 3,973 | 147,007 | 150,980 |
| 計 | 10,370,078 | 2,737,103 | 13,107,181 |
| セグメント利益 | 542,392 | 243,627 | 786,020 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|----------|
| 報告セグメント計 | 786,020 |
| 全社費用(注) | △274,185 |
| 四半期連結損益計算書の経常利益 | 511,834 |

(注) 全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | エンジニアリング事業 | パイプ・素材事業 | 合計 |
|-----------------------|------------|-----------|-----------|
| 売上高 | | | |
| 外部顧客への売上高 | 5,676,823 | 2,669,248 | 8,346,071 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 5,076 | 44,578 | 49,655 |
| 計 | 5,681,899 | 2,713,827 | 8,395,726 |
| セグメント利益 | 343,528 | 75,187 | 418,715 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|----------|
| 報告セグメント計 | 418,715 |
| 全社費用（注） | △288,567 |
| 四半期連結損益計算書の経常利益 | 130,148 |

(注) 全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当社グループでは生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載しておりません。

②受注実績

当第2四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）

| セグメントの名称 | 受注高 (千円) | 前年同四半期比 (%) | 受注残高 (千円) | 前年同四半期比 (%) |
|------------|-------------|----------------|--------------|----------------|
| エンジニアリング事業 | 16,728,738 | 163.5 | 19,678,676 | 163.2 |
| パイプ・素材事業 | 3,060,849 | 74.3 | 1,950,671 | 73.2 |
| セグメント間取引消去 | △82,176 | — | △68,248 | — |
| 合計 | 19,707,412 | 139.6 | 21,561,099 | 147.4 |

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. エンジニアリング事業における受注高の増加は、水力発電所更新工事が増加したものであります。

③売上実績

当第2四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）

| セグメントの名称 | 売上高 (千円) | 前年同四半期比 (%) |
|------------|-------------|----------------|
| エンジニアリング事業 | 5,681,899 | 54.8 |
| パイプ・素材事業 | 2,713,827 | 99.2 |
| セグメント間取引消去 | △49,655 | — |
| 合計 | 8,346,071 | 64.4 |

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。